

令和7年度 学校経営計画

大和町立吉田小学校

1 学校教育目標

自ら学び・考え・行動する、心豊かでたくましい児童の育成

2 目指す学校像 「明日も行きたくなる学校」

- 子どもが主役となり、笑顔あふれる学校
- 子ども一人一人が大切にされ、安心して通える学校
- 教職員が働く喜びを感じる学校
- 保護者・地域と協働し、信頼される学校

3 目指す子ども像 「(よ)(し)(だ)を追い求める子ども」

- (よ) よさを認め合う …… 思いやりのある子ども【徳】
- (し) 真剣に学ぶ …………… よく考える子ども【知】
- (だ) 楽しんで運動に取り組む …… 健康な子ども【体】

4 目指す教師像 「児童や保護者、地域に信頼される教師」

- 子ども一人一人のよさを大切にし、子どもに寄り添う教師
- 自己研鑽に努め、高め合い、磨き合う教師
- 協働し、主体的に学校経営に参画する教師
- 保護者・地域との信頼関係を大切にする教師

5 令和7年度学校経営方針

「学校の主役は子どもたち！」

- ◇ 子どもに「任せる」・子どもが「選ぶ」「決める」…子どもの声を生かした学校づくり
- ◇ 相手を大切に「聴く」「伝える」…対話を通して、「相手意識」を育む
- ◇ 教師と子ども・子ども同士の「温かなつながり」…多様性を受容する風土づくり

6 重点施策と具体の取組

(1) 豊かな心を育む教育活動の充実 「よさを認め合う…思いやりのある子ども【徳】」

① 道徳教育・人権教育の推進

- ・ 自他への理解を深め、相手を尊重する心情を育てる指導の工夫
- ・ 対話を通し、「聴く」「伝える」ことを大切にする心を育む教育活動の推進
- ・ 挨拶や返事・場に合った言葉づかいの定着

〔具体の取組〕

- * 自分や友達の良さに気付き、認め合う場の設定(学級活動・行事の振り返り等)
- * 相手を意識した「聴き方」「話し方」の指導
- * 望ましい挨拶や言葉づかいの指導
- * 日常的な対話(p4c)の実施
- * 全校道徳(縦割りp4c)の実施

② 組織的な生徒指導の充実

- ・「4つの視点」を生かした「支える」生徒指導の推進
 - ① 自己存在感の感受
 - ② 共感的な人間関係の育成
 - ③ 自己決定の場の提供
 - ④ 安全・安心な風土の醸成
- ・ いじめ・不登校の未然防止・早期発見のための組織的な取組（教育相談・iチェックの活用等）

〔具体の取組〕

- * 児童に任せる・児童が選択・決定できる場を多く設定（授業・学級活動・行事等）
- * 児童の声を生かした取組の実施
- * 多様性を理解・受容する集団づくり
- * いじめ・不登校についての職員研修（共通理解）
- * 「いじめ」を許さない指導の徹底
- * 日常的な情報共有とケース会議の開催（SC・SSW 等との連携）

③ 交流活動・体験活動の充実

- ・ 地域の自然・人材を生かした体験学習の充実
- ・ 縦割り活動・異学年交流による望ましい人間関係の育成

〔具体の取組〕

- * 事前・事後学習の充実（課題設定・成果物や発表の工夫）
- * 縦割り遊び・縦割り清掃等の取組の充実
- * リーダー性を高める指導の工夫
- * 児童主体の委員会活動・クラブ活動の実施

（2）学ぶ意欲の向上と確かな学力の育成 「真剣に学ぶ・・・よく考える子ども【知】」

① 学びの土台づくり

- ・ 「子供の学びを支援する5つの提言」の日常的な実践
- ・ 基本的な学習態度・習慣の定着
- ・ 家庭と連携した家庭学習の習慣化と充実
- ・ 読書活動の推進による情報活用力・語彙力・表現力の向上

〔具体の取組〕

- * 「学習の約束」の徹底
- * 家庭学習の内容の工夫
- * 「家庭読書の日」の充実
- * 目標読書冊数の設定等による意識付け

② 「主体的・対話的で深い学び」へ向けた授業改善

- ・ 学習意欲を高める課題設定や学習活動の工夫
- ・ 少人数の特性を生かした「個別最適な学び」と「協働的な学び」の充実
- ・ 各種調査の分析と校内研究の成果を生かした授業改善
- ・ ICT 機器の効果的な活用の推進

〔具体の取組〕

- * 児童の声を生かした課題設定や学習のまとめ
- * 媒体や形態を選択できる環境整備
- * 考えを持ち、表現するための手立ての工夫
- * 良い取組の共有
- * 研究授業検討会の充実
- * タブレットの活用による考えの共有・共同作業

③ 特別支援教育の充実

- ・ 学習環境の整備・工夫
- ・ 個々の特性に応じた指導・支援の工夫
- ・ 校内支援体制の充実

〔具体の取組〕

- * 授業に集中できる教室環境の整備（掲示物等）
- * 視覚的な教材・教具の提示
- * 既習事項の掲示（学習コーナー）
- * 支援の必要な児童についての情報共有
- * 学習支援員との連携による効果的な支援

（3）健康・安全教育の充実と体力の向上 「楽しんで運動に取り組む・・・健康な子ども【体】」

① 家庭と連携した基本的な生活習慣の定着

- ・ 「早寝・早起き・朝ごはん」の定着
- ・ 家庭と連携した「メディア・コントロール」の推進
- ・ 保健指導、食に関する指導を通した自主的な健康管理の推進

〔具体の取組〕

- * 望ましい生活習慣についての継続した指導
- * メディア・コントロールに自主的に取り組ませる場の設定（家庭との連携）
- * 家庭科・保健・学活・道徳等、教科横断的な指導の充実

② 日常的な体力づくりの工夫

- ・ 運動の楽しさを味わわせる体育科の授業の工夫・改善
- ・ 日常的に運動に親しむ場の設定の工夫
- ・ 年間を通した運動量の確保

〔具体の取組〕

- * 運動への意欲を高める学習活動の工夫
- * 縦割り遊びや全校児童で取り組む運動の工夫
- * モーニング・ウォークの取り組みせ方の工夫
- * 季節や天候に応じた運動量の確保

③ 安全教育の充実

- ・ 「自分の命は自分で守る」ための日常的な安全指導の徹底
- ・ 実践的な生活安全教室・避難訓練等の実施
- ・ 施設設備の確実な点検と改善
- ・ 家庭・地域・関係機関との連携による訓練等の実施

〔具体の取組〕

- * 時期に応じた安全指導
- * みやぎ防災教育副読本を活用した防災教育
- * 様々な想定での避難訓練及び職員研修
- * 児童による安全点検